

## 第9回オンライン勉強会 議事録

日時：2021/12/22（水） 20：00～23：00

場所：Zoom

参加者：講師 1名、聴講者 25名

内容：

### ① 粘着剤による救護事例

#### 【対応方法について】

- ・放鳥's：サラダ油で粘着物を溶かし、JOY（食器用洗剤）で洗浄。それでも残ったものは小麦粉でこすり落とす。
- ・Z動物園：ベビーオイル使用（色々使ってみて使用感が良かった）
- ・N動物病院：オリーブオイル使用
- ・Gセンター：サラダ油使用。その後JOYで洗浄、マイクロバブルで流す。（スタッフによると、マイクロバブルは羽の構造が整うらしい。乾燥させたあとも仕上がりが自然で良い）

#### 【今回のハイタカについて】

カットされていた初列風切羽は 3.5cm 程。粘着物を除去しようとしたようである。羽をカットしてしまうと、場合によっては羽が新しく生え揃うまで待たねばならず、野生復帰に時間がかかってしまう。羽は切らないようにしてほしい旨を周知したい。今回はカットされていたものの、飛翔可能であったため早期に放鳥した。

#### 【使用する油について。】

オリーブ油、サラダ油、椿油等様々な油があるが、どれが一番効率よく粘着物を除去できるか、また粘着物の材質との相性等色々実験してみるのも良いかもしれない。費用対効果も考えながら良い方法を立案したい。  
他にも良い案があれば提案頂きたい。

#### 【その他】

昔は羽の構造を整えるのは尾脂腺の脂分によるものと言われていたが、昨今では羽繕いによって整えているようだとされている。もちろん脂分も必要ではあるが。

### ②牛根奈々氏による「救護と動物福祉～これからの救護を考える～」の講演

1. 安楽殺が傷病鳥救護の現場でどの程度実施され、どのような要因と関係しているのか
2. 傷病鳥救護のこれから ～意義と体制への提案～
3. 質疑応答